振る舞いそば打ちくらぶ

事業の様子

代表者 大木 文男





事業の実績

【そば打ち実演・体験・振る舞い、そば打ちでのボランティア事業】

・定例練習会 全11回

・福祉施設訪問 全7回 (ふれんど、共愛会、あゆみ学園、サンライ

ズデイサービスセンター、あすみーる等)

・そば打ち教室の開催 全3回

・イベント参加 全2回 など

事業実施による成果

事業内容

○11回の定期練習会を重ねて、会員全員が1kgのそばを1時間で打つ技術を習得し、多くの利用者にそばの振る舞いが出来るようになった。

〇今年度は12回のボランティア活動を行い、初めて運営費確保のためにイベントでそばの販売を行った。地域社会の一員であることや、「そば打ち」で地域社会に貢献できたことを感じ全会員で喜んでいる。

○活動目的を共有する仲間が、親睦を深め、第二の人生を楽しく打ち込める場が 出来つつある。

事業の振り返り り と今後の展望

平成24年4月にそば好きな仲間が集まり「振る舞いそば打ちくらぶ」を立ち上げ3年が経過した。その間、そば道具の整備、そば打ち仲間の募集、ボランティア活動の拠点作りに取り組んできた。

その結果、福祉施設利用者・保育園園児・シニアたち820人に楽しんでもらえた。また、そばを食べた後には、演芸ボランティアグループの南京玉すだれ・オカリナ演奏・ハーモニカ演奏・手品等を披露した。会員も利用者が真剣に見入る姿、おいしそうに食べる姿に感動し、今後のボランティア活動のエネルギー源になっている。

今後は、1か月に1回の施設訪問、施設利用者 1,000 人以上に楽しんでもらえるようなクラブ運営を行っていきたい